



ちょっとだけ先生の教室

6/28 観る将*で始める将棋入門

「観る将*」で始める将棋入門を開催しました。
 当日は、『矢倉』や『穴熊』など、将棋を見る上で良く聞く単語の説明や、講師の武田先生が持参した将棋ソフトを使った簡単な詰将棋を行い、「観る将」という新たな将棋の楽しみ方を学びました。



将棋盤も用意し、モニターに表示される詰将棋を、実際に駒を使って解きました

*「観る将」とは将棋の中継を見たり、プロ棋士の方のパーソナリティ等とおして、実際の将棋の対局を行わなくても将棋に親しみ、楽しむ方法を指します。

7/26 浴衣の着付け教室

夏本番、永田先生を講師に迎え、浴衣の着付け教室を開催しました。

浴衣初心者の方も、永田先生から帯の締め方、浴衣のきれいな着こなし方法を丁寧に教えていただき、教室の終わりには、皆さん華やかに浴衣を着こなしにらっしゃいました。



当日は、地域自治会のお祭りも開催されていたため、そのまま浴衣を着て帰られた参加者の方もいらっしゃいました。



浴衣の柄や帯の結び方にもそれぞれ個性が光りました

相武台ふれあい体験クラブ

6/21 第1回 はじめの会

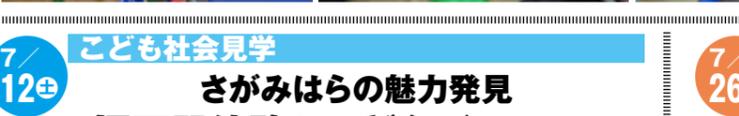
今年度の「相武台ふれあい体験クラブ」がスタート! 第1回目は「はじめの会」を開催しました。まずは初めましての皆さんの仲を深めるため自己紹介や簡単なゲームを行い、その後、班分けをして班長・副班長を選出、かっこよい班ごとの旗も作成しました。最後は、保護者の皆さんも参加し、一緒にバラバルーンを楽しみました。違う学校に通う子どもとも顔見知りになり、仲良く最初のクラブ活動を行えました。



今年度は、工作教室や市内の施設見学など全5回のプログラムをみんなで行っていきます。



8/22 めいろ de おもちの広場



今年も大会議室が迷路に大変身! 昨年も実施し好評だったこの事業は、『たいむりーぶ』のmamaMaryさんの企画によるものです。
 入場した子どもたちは迷路とたくさんのおもちに大興奮。
 「とても楽しかった」「手作りのおもちや、家ではできない遊びをありがとうございました」との声をたくさんいただきました。



7/12 旧石器時代体験! こどもバスツアー

最初に訪れた『旧石器ハテナ館』では、施設見学のほか、弓矢と火起こしを体験し、旧石器時代に思いをはせました。昼食のあとは、『相模川ふれあい科学館』へ移動し、相模川のさまざまな生き物とふれあい、多様な生態系について学びました。
 2か所の施設見学と体験とおして、子どもたちは郷土を学び、学校・学年をこえて仲を深めることができました。



7/26 わくわくクッキング教室

今回のこども料理教室はカラフルなそうめん(白・黄・緑・ピンク)と炭酸入りのキラキラゼリーを作りました。
 普段から料理をやっている子どもでない子ども、講師の青少年部のみなさんから分かり易く作り方を教えてもらい、みんなでクッキングを楽しむことができました。そうめんの色が変わった瞬間は驚き、歓声が上がりました。食べたあとは全員で、食器の片付けまで行いました。

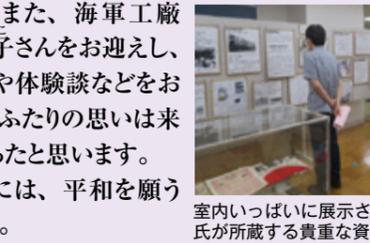


8/20~8/26 戦争と平和展

今回の「戦争と平和展」では、高座海軍工廠(現在の座間・芹沢公園付近)で、航空機技師への希望を胸に最新鋭機「雷電」の製作に励んだ、台湾少年工にスポットをあて展示をおこないました。
 ギャラリートークでは涌田佑氏による展示物の解説、また、海軍工廠で働いていた、自代貞子さんをお迎えし、台湾少年工との関わりや体験談などをお話いただきました。おふたりの思いは来場者のみなさんに伝わったと思います。
 来場者のアンケートには、平和を願う声が多く寄せられました。

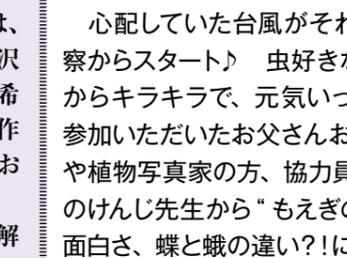


自代貞子さん(中央)お世話になりました



8/2 昆虫と植物の講座

心配していた台風がそれて、予定通り自然観察からスタート! 虫好きな子どもたちの目は朝からキラキラで、元気いっぱい。子どもたちや参加いただいたお父さんお母さん、学校の先生や植物写真家の方、協力員のみなさんは、講師のけんじ先生から「もえぎの里」の自然と、虫の面白さ、蝶と蛾の違い?!について学びました。
 自然に触れ、いのちの大切さを知る機会となりました。



Memories of Moegidai Elementary School 令和8(2026)年3月25日まで あと176日



もえぎ台小学校の開校

平成13(2001年)年4月1日、児童数減少にともない北相武台小学校と磯野台小学校とが統合し、北相武台小学校の校舎を使い、

「一人ひとりが輝くもえぎっ子」
 確かな学び 豊かな心 健やかな体

という教育目標を掲げ、新校「もえぎ台小学校」として開校。

校章にこめられている願い

「外の葉の部分」は家庭と学校、地域社会を表し、「内の葉の部分」は子どもたちを、中央やや上方に位置する「円」は、宇宙、無限の広がりを表現しており、『無限の可能性を秘めた子どもたちが元気よく、のびのび育つ様子と、家庭と学校、地域がこれを温かく見守り育てていく様子。』を意味しています。

